

支所001	項目名	地域おこし協力隊事業費	新規事業
予算書項目	新市域特別振興費	ページ	165
年度	H29	所 属 名	国府町総合支所 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 地域振興課 0857-39-0555		
款 総務費	【10次総の施策体系】 3202		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 人口の減少や高齢化等が進行し、地域活動や経済活動が低迷する中、地域外の有効な人材を積極的に誘致し、その定住化を図ることで、意欲ある都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図っていく機運が高まっている。		
目 企画費	【事業の目的及び効果】 国府地域の地域資源を有効に活用し、地域の活力を生み出していくことを目的に、都市住民を受け入れ、「地域おこし協力隊」に委嘱して、地域活性化に取り組むとともに隊員の定住化を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 地域おこし協力隊員の2名の配置(継続) ・雨滝、殿ダム等豊富な地域資源を生かした地域活性化、利活用策の検討 ・滞在型グリーンツーリズムの事業化の企画提案 ・移住・定住の支援(空き家の活用等)など 平成27年度 3,306千円 平成28年度 6,647千円(見込み)		
前年度当初予算額	7,010	分担金 0	
本年度要求額	7,770	負担金 0	
総務部長段階査定額	7,533	使用料 0	
市長段階査定額	7,533	手数料 0	
区分	本年度予算額	財産収入 0	
財源内訳	国・県支出金 0	寄付金 0	
	地方債 0	繰入金 0	
	その他 0	贈収入 0	
	一般財源 7,533	その他 0	
	計 7,533		
行財政改革課処理欄			

支所002	項目名	マストリフェスタ補助金	新規事業
予算書項目	観光キャンペーン事業費	ページ	239
年度	H29	所 属 名	国府町総合支所 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 産業建設課 0857-39-0560		
款 商工費	【10次総の施策体系】 3202		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 「マストリフェスタ」は、平成4年度から殿ダム建設に伴う将来の湖水並びに周辺の河川を利用したイベントとして周辺住民の協力を得て始まった。以来、鳥取市内外から多数の参加者を迎え、今や国府地域を代表する観光イベントとして定着している。		
目 観光費	【事業の目的及び効果】 本事業は、豊かな自然と殿ダムの湖水を活用した地域が一体となるイベントを通して地域振興に資することを目的とし、国府地域の主要なイベントとして継続実施する。		
(単位:千円)	【実施の内容・実績】 主 催：鳥取市国府町マストリフェスタ実行委員会 時 期：平成29年5月28日(日)〈予定〉 場 所：袋川(鳥取市国府町楠城地内) ○マストリ大会 ○マスのつかみどり(子ども対象) ○地域各種団体による特産品の販売等 ○連携イベント(雨滝、殿ダム) H26年度 2,144千円(参加者約1,300人) H27年度 1,944千円(参加者約1,600人) H28年度 1,944千円(参加者約1,500人)(見込み)		
前年度当初予算額	1,944	分担金 0	
本年度要求額	1,944	負担金 0	
総務部長段階査定額	1,774	使用料 0	
市長段階査定額	1,774	手数料 0	
区分	本年度予算額	財産収入 0	
財源内訳	国・県支出金 0	寄付金 0	
	地方債 0	繰入金 1,362	
	その他 1,362	贈収入 0	
	一般財源 412	その他 0	
	計 1,774		
行財政改革課処理欄	※その他の財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金		

支所003	項目名	万葉フェスティバル開催事業費		新規事業
予算書項目	文化振興費	ページ	277	所 属 名
年度	H29	国府町総合支所 地域振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】地域振興課 0857-39-0555			
款 教育費	【10次総の施策体系】3301			
項 社会教育費	【事業の経過及び背景】			
目 文化振興費	国府地域では、万葉集を編さんした大伴家持が万葉集最後を飾る歌を詠んだ地であることにちなみ「万葉のふるさと」としてまちづくりをすすめてきた。 「大伴家持大賞短歌募集事業」は、因幡万葉歴史館開館の平成6年から始まり、短歌愛好家の間では全国的に周知されることとなった。 平成21年の万葉集終焉から1250年を記念した「全国万葉フェスティバルin鳥取」を契機に、翌22年からは従来の「大伴家持大賞短歌募集事業」と「全国万葉フェスティバルin鳥取」の一部事業を統合して実施している。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
前年度当初予算額	3,400	万葉集終焉の地・因幡の鳥取を全国に情報発信し、万葉文化を愛する全国の皆さまと大伴家持を顕彰するとともに、鳥取市の文化・観光の振興を図ることを目的とする。		
本年度要求額	3,400	【事業の内容・実績】		
総務部長段階査定額	3,400	共 催：新日本海新聞社 時 期：平成29年10月15日 場 所：国府町コミュニティセンター ○短歌募集を行い、大伴家持大賞として選考会・審査発表会・表彰式を行う ○シンポジウム、講演会		
市長段階査定額	3,400	・H26年度 3,400千円 応募数3,111首（一般1,646首、児童生徒の部1,465首） ・H27年度 3,400千円 応募数2,343首（一般1,521首、児童生徒の部 822首） ・H28年度 3,400千円（見込み） 応募数3,639首（一般2,066首、児童生徒の部1,573首）		
区分	本年度予算額	【事業の内容・実績】		
財源内訳	国・県支出金 680	共 催：新日本海新聞社 時 期：平成29年10月15日 場 所：国府町コミュニティセンター ○短歌募集を行い、大伴家持大賞として選考会・審査発表会・表彰式を行う ○シンポジウム、講演会		
	地方債 0	・H26年度 3,400千円 応募数3,111首（一般1,646首、児童生徒の部1,465首） ・H27年度 3,400千円 応募数2,343首（一般1,521首、児童生徒の部 822首） ・H28年度 3,400千円（見込み） 応募数3,639首（一般2,066首、児童生徒の部1,573首）		
	その他 0			
	一般財源 2,720			
計	3,400			
行財政改革課処理欄				

支所004	項目名	大伴家持生誕1300年記念事業補助金		新規事業	○
予算書項目	文化振興費	ページ	277	所 属 名	
年度	H29	国府町総合支所 地域振興課			
会計名	事業の概要				
一般会計	【問合せ先】地域振興課 0857-39-0555				
款 教育費	【10次総の施策体系】 3301				
項 社会教育費	【事業の経過及び背景】				
目 文化振興費	国府地域では、万葉集を編さんし、因幡国守として赴任、万葉集の最後を飾る歌を詠んだ大伴家持により地域振興を図っている。				
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】				
前年度当初予算額	0	平成30年に大伴家持生誕1300年を迎える節目に、万葉の巨星「大伴家持」を郷土の誇りととらえ、古代の因幡や万葉集について学んだり「万葉のふるさと鳥取市」の魅力を全国にアピールするとともに、豊かな鳥取の文化風土を伝え、まちづくりを進めていく。			
本年度要求額	3,500	【事業内容】			
総務部長段階査定額	1,561	主 催：大伴家持生誕1300年記念事業実行委員会 時 期：平成30年2月頃<予定> 場 所：国府町コミュニティセンター 平成29年度はプレイベントとして万葉コンサートの開催			
市長段階査定額	1,561	【事業内容】			
区分	本年度予算額	主 催：大伴家持生誕1300年記念事業実行委員会 時 期：平成30年2月頃<予定> 場 所：国府町コミュニティセンター 平成29年度はプレイベントとして万葉コンサートの開催			
財源内訳	国・県支出金 0	主 催：大伴家持生誕1300年記念事業実行委員会 時 期：平成30年2月頃<予定> 場 所：国府町コミュニティセンター 平成29年度はプレイベントとして万葉コンサートの開催			
	地方債 0				
	その他 0				
	一般財源 1,561				
計	1,561				
行財政改革課処理欄					

支所005	項目名	ウォークラリー大会実行委員会補助金	新規事業
予算書項目	体育大会費	ページ	291
年度	H29	所 属 名	国府町総合支所 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】教育委員会事務局 国府町分室 0857-39-0563		
款 教育費	【10次総の施策体系】1103		
項 保健体育費	【事業の経過及び背景】 万葉ウォークラリー大会は、国府地域の豊かな自然と豊富な文化財を体験しながら心と身体の健康づくりができるイベントとして定着している。大人から子どもまでが気軽に参加できる自然体験型のイベントとして幅広い参加者を得て開催されている。		
目 体育振興費	【事業の目的及び効果】 国府地域の観光振興や生涯スポーツ・レクリエーション活動の振興を推進するとともに、歴史と文化の町“こくふ”を広くPRする。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】		
前年度当初予算額	0	・主 催：鳥取市国府町万葉ウォークラリー実行委員会	
本年度要求額	264	・参加料：200円（中学生以下、65歳以上無料）	
総務部長段階査定額	264	・時 期：平成29年10月7日（土）＜予定＞	
市長段階査定額	264	・場 所：鳥取市国府町成器地区	
区分	本年度予算額	○史跡等チェックポイントを回るウォークラリー	
財源内訳	0	平成26年度 316千円（参加者数75チーム、291人）	
国・県支出金	0	平成27年度 264千円（参加者数53チーム、201人）	
地方債	0	平成28年度 264千円（参加者数41チーム、152人）（見込み）	
その他	0	※前年度は、教育委員会予算として当初予算額が264千円計上されていた。	
一般財源	264		
計	264		
行財政改革課処理欄			

支所006	項目名	福部地域活性化推進事業費	新規事業
予算書項目	新市域特別振興費	ページ	165
年度	H29	所 属 名	福部町総合支所 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】福部町総合支所地域振興課 0857-75-2811		
款 総務費	【10次総の施策体系】2104		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 福部町には鳥取砂丘だけでなく、自然、特産物、伝統行事など地域外の人にとって魅力的な地域資源が多くあるため、これらの地域資源を有効活用しながら地域の活性化につなげていく。		
目 企画費	【事業の目的及び効果】 福部の魅力の情報発信や、関係団体とのグリーンツーリズムの考案、実施などにより地域外住民等を福部に呼びこみ、地域の活性化を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】		
前年度当初予算額	222	体験メニュー実施経費及び安居大学ホームページ管理経費等	
本年度要求額	222	26年度 201千円	
総務部長段階査定額	122	27年度 224千円	
市長段階査定額	122	28年度 222千円（見込）	
区分	本年度予算額		
財源内訳	0		
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	122		
計	122		
行財政改革課処理欄			

支所007	項目名	各種団体負担金(まちづくり協議会事業費)		新規事業																				
予算書項目	各種団体負担金	ページ	273	所属名																				
年度	H29	福部町総合支所 地域振興課																						
会計名	事業の概要																							
一般会計	【問合せ先】教育委員会事務局福部町分室 0857-75-2815																							
款 教育費	【10次総の施策体系】3101																							
項 社会教育費	【事業の経過及び背景】 合併以前からまちづくり運動推進協議会を結成し、長年にわたりむらづくり運動の重点課題を掲げ地域をあげて活動を推進している。平成25年度よりまちづくり協議会に名称を変更する。																							
目 社会教育総務費	【事業の目的及び効果】 まちづくり運動の中心となる協議会に活動経費の一部を助成することにより住民による活気があり住みよい地域づくりを促進する。																							
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 まちづくり協議会への補助金 平成26年度: 875千円 平成27年度: 878千円 平成28年度: 859千円(見込)																							
前年度当初予算額	0	※前年度は、教育委員会予算として当初予算額が904千円計上されていた。																						
本年度要求額	904																							
総務部長段階査定額	275	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>雑収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>			その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	雑収入	0	その他	0
その他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	0																							
雑収入	0																							
その他	0																							
市長段階査定額	275																							
区分	本年度予算額																							
財源内訳	0																							
国・県支出金	0																							
地方債	0																							
その他	0																							
一般財源	275																							
計	275																							
行財政改革課処理欄																								

支所008	項目名	鳥取砂丘らっきょう花マラソン開催費		新規事業																				
予算書項目	鳥取砂丘らっきょう花マラソン開催費	ページ	291	所属名																				
年度	H29	福部町総合支所 地域振興課																						
会計名	事業の概要																							
一般会計	【問合せ先】教育委員会事務局福部町分室 0857-75-2815																							
款 教育費	【10次総の施策体系】1103																							
項 保健体育費	【事業の経過及び背景】 本大会は、平成29年度で31回を迎え、山陰海岸国立公園鳥取大砂丘と全国有数の生産を誇る鳥取砂丘らっきょうを全国にPRする目的で企画している。																							
目 体育振興費	【事業の目的及び効果】 鳥取砂丘の自然とらっきょうの花の咲く中でさわやかな汗をながし、この大会を契機として体づくりしに励み、砂丘の里ふくべの文化、産業、観光等を広く全国に紹介し、これまでの成果と山陰海岸ジオパークの世界認定を記念し、さらなる参加者の増員を目的に名称・コースを変更し、だれでも気軽に参加できる健康マラソンを目指す。 また、広くらっきょうの里鳥取市をPRし、市の花をアピールする。																							
(単位:千円)	【事業内容・実績】 らっきょうの花が咲く10月の最終日曜日にマラソン大会を開催する。 平成26年度実績 4,947千円 参加者1,491人 平成27年度実績 5,367千円 参加者1,450人 平成28年度見込 2,930千円 参加者1,609人																							
前年度当初予算額	0	※前年度は、教育委員会予算として当初予算額2,930千円計上されていた。 ※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。																						
本年度要求額	2,930																							
総務部長段階査定額	2,930	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>467</td> </tr> <tr> <td>雑収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>			その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	467	雑収入	0	その他	0
その他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	467																							
雑収入	0																							
その他	0																							
市長段階査定額	2,930																							
区分	本年度予算額																							
財源内訳	0																							
国・県支出金	0																							
地方債	0																							
その他	467																							
一般財源	2,463																							
計	2,930																							
行財政改革課処理欄																								

支所009	項目名	らっきょう生産振興大会助成事業	新規事業	
予算書項目	地域特産物振興対策事業費	ページ	227	
年度	H29	所属名	福部町総合支所 産業建設課	
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】福部町総合支所産業建設課 0857-75-2814			
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104			
項 農業費	【事業の経過及び背景】 生産者を中心に関係機関などが、現在抱えている課題、問題点等の解決策について協議研修し、継続的な産地の維持発展を図る。又らっきょう生産100年を契機に若手らっきょう将来ビジョン研究会を立ち上げ、らっきょう栽培面積の維持と後継者育成を図る。			
目 農業振興費	【事業の目的及び効果】 鳥取砂丘らっきょう・ふくべ砂丘らっきょうが、平成28年3月農林水産省から地理的表示保護制度（GIマーク）に登録された。日本一のブランド力の維持発展及び、生産者の自信と生産基盤の強化につなげる。若手の生産農家が抱えている課題、問題点などの解決策について研究会を開催し、販路開拓のため、県外のスーパー等で消費者ニーズの調査やPRを行い消費者の好みを調査した。また平成8年に作成した、ゆるきやら「らっきょう」は、らっきょう関係の行事に欠かせない存在で、人気のキャラクターとなっている。年間を通して福部のらっきょう振興に一役かっている。			
(単位:千円)	【事業内容・実績】			
前年度当初予算額	193	・らっきょうの補修	87千円	
本年度要求額	482	・らっきょう生産振興大会開催の一部助成	171千円	
総務部長段階査定額	258		計 258千円	
市長段階査定額	258	平成26年度	1,192千円	
区分	本年度予算額	平成27年度	253千円	
財源内訳	国・県支出金	0	平成28年度	193千円
地方債	0			
その他	0			
一般財源	258			
計	258			
行財政改革課処理欄				

支所010	項目名	河原地域活性化推進事業費	新規事業
予算書項目	新市域特別振興費	ページ	165
年度	H29	所属名	河原町総合支所 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】河原町総合支所 地域振興課 0858-76-3111		
款 総務費	【10次総の施策体系】3202		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 新市域の活性化を図るため地域振興機能を強化するとともに地域振興会議との連携による地域振興策（新市域振興ビジョン）を実施し、地域住民との協働を基本とした地域振興を図る。		
目 企画費	【事業の内容・実績】		
(単位:千円)	・国英地区住民と市で（仮称）国英地区活性化施設整備推進委員会を設置し、当地区の活性化を図る施設整備内容（規模・機能）の検討を行なう。		
前年度当初予算額	240	・「自分たちのまちは自分たちで守る」を合い言葉に、不審者対応として、青色防犯パトロールを行っている。また、河原町の名勝が一目でわかる観光パンフレットの作成経費を計上し、河原町のPRを行い河原町の活性化につなげる。	
本年度要求額	373	・平成26年度 180千円	
総務部長段階査定額	311	・平成27年度 235千円	
市長段階査定額	311	・平成28年度 240千円（見込）	
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
地方債	0		
その他	0		
一般財源	311		
計	311		
行財政改革課処理欄			

支所011	項目名	いなば西郷工芸の郷づくり支援事業費	新規事業	○
予算書項目	新市域特別振興費	ページ	165	所 属 名
年度	H29	河原町総合支所 地域振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】河原町総合支所 地域振興課 0858-76-3111			
款 総務費	【第10次総の施策体系】3201			
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】			
目 企画費	平成25年やなせ窯の白磁作家、前田昭博氏が人間国宝に認定され、市長との対談で工芸家が複数活動している西郷地区の現状を踏まえ、西郷に工芸家をもっと増やして「ものづくりの里」にしたいとの思いを語られた。			
(単位:千円)	鳥取県、鳥取市、鳥取商工会議所は、独自に工芸の郷づくりへの連携を表明、市に於いては「鳥取市創生総合戦略」、「第10次鳥取市総合計画」で工芸村を開設し、移住定住、地域活性化を図ることとしている。			
前年度当初予算額	0	【事業の目的及び効果】		
本年度要求額	1,720	地区内の著名な3つの窯やガラス工芸、木工など多くの工芸作家や研修生が在住する地域の特色を活かして、工芸作家の人材誘致活動を推進し、少子高齢化が進む地域課題の解決と更なる地域活性化を図る。また、鳥取県に在住するただ一人の人間国宝として、海外においても著名な前田昭博氏とタイアップし、地域を挙げて地域特性を発揚しようとする西郷地区の取り組みを鳥取市が支援することは、本市の移住定住の取り組みにも注目が集まり、本市の移住促進に資するものである。		
総務部長段階査定額	1,440	【事業の内容】		
市長段階査定額	1,440	(一社)西郷工芸の郷あまんじゃくが、工芸の郷づくりに資する人材への定住支援。		
区分	本年度予算額	【事業の経過及び背景】		
財源内訳	国・県支出金 720	地区内の著名な3つの窯やガラス工芸、木工など多くの工芸作家や研修生が在住する地域の特色を活かして、工芸作家の人材誘致活動を推進し、少子高齢化が進む地域課題の解決と更なる地域活性化を図る。また、鳥取県に在住するただ一人の人間国宝として、海外においても著名な前田昭博氏とタイアップし、地域を挙げて地域特性を発揚しようとする西郷地区の取り組みを鳥取市が支援することは、本市の移住定住の取り組みにも注目が集まり、本市の移住促進に資するものである。		
	地方債 0	【事業の目的及び効果】		
	その他 0	地区内の著名な3つの窯やガラス工芸、木工など多くの工芸作家や研修生が在住する地域の特色を活かして、工芸作家の人材誘致活動を推進し、少子高齢化が進む地域課題の解決と更なる地域活性化を図る。また、鳥取県に在住するただ一人の人間国宝として、海外においても著名な前田昭博氏とタイアップし、地域を挙げて地域特性を発揚しようとする西郷地区の取り組みを鳥取市が支援することは、本市の移住定住の取り組みにも注目が集まり、本市の移住促進に資するものである。		
	一般財源 720	【事業の内容】		
計	1,440	(一社)西郷工芸の郷あまんじゃくが、工芸の郷づくりに資する人材への定住支援。		
行財政改革課処理欄				

支所012	項目名	河原城イベント企画事業費	新規事業	
予算書項目	観光活動費	ページ	239	所 属 名
年度	H29	河原町総合支所 地域振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】河原町総合支所 地域振興課 0858-76-3111			
款 商工費	【10次総の施策体系】3202			
項 商工費	【事業の経過及び背景】			
目 観光費	河原城は平成6年の設立当時から地域の拠点、シンボルとしての事業を展開しており、地域に親しまれ、地域内外からの集客を図り、地域活性化の拠点となっている。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
前年度当初予算額	1,420	観光客数や来場者数の減少が見込まれる中、行政、地域の各種団体と協働でイベントを実施することで、地域の活性化、まちおこしが図られる。また、今年で開館23年を迎え、より一層の集客を図り、地域活性化に寄与する。		
本年度要求額	1,420	【事業の内容】		
総務部長段階査定額	1,420	委託先 風土資産研究会 開催時期 ・茶会 5月 ・月見会 9月から10月		
市長段階査定額	1,420	【事業の実績】		
区分	本年度予算額	集客数 茶会 月見会		
財源内訳	国・県支出金 0	平成26年度 1,006人 946人		
	地方債 0	平成27年度 993人 957人		
	その他 0	平成28年度 1,039人 990人		
	一般財源 1,420			
計	1,420			
行財政改革課処理欄				

支所013	項目名	フライトフェスティバル事業費		新規事業
予算書項目	観光キャンペーン事業費	ページ	239	所属名
年度	H29	河原町総合支所 地域振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】河原町総合支所 地域振興課 0858-76-3111			
款 商工費	【10次総の施策体系】3202			
項 商工費	【事業の経過及び背景】			
目 観光費	平成6年から、河原のまちづくりの一環として、霊石山と千代川という立地条件を活かしたスカイスポーツの振興が図られてきた。今年度で19回目を迎え、秋のイベントとして定着している。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
前年度当初予算額	350	全国に鳥取のかわはらと霊石山フライトエリアを広くPRするとともに、地元への経済効果や県内外と地元との交流が期待される。		
本年度要求額	350	【事業の内容・実績】		
総務部長段階査定額	350	ハンググライダー、パラグライダーの競技会		
市長段階査定額	350	平成26年度 315千円 参加者60名		
区分	本年度予算額	平成27年度 350千円 参加者60名		
財源内訳	0	平成28年度 実施なし		
国・県支出金	0	分担金 0		
地方債	0	負担金 0		
その他	0	使用料 0		
一般財源	350	手数料 0		
計	350	財産収入 0		
		寄付金 0		
		繰入金 0		
		贈収入 0		
		その他 0		
行財政改革課処理欄				

支所014	項目名	町民スポーツの日開催費		新規事業
予算書項目	体育大会費	ページ	291	所属名
年度	H29	河原町総合支所 地域振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】河原町総合支所 地域振興課 0858-76-3111			
款 教育費	【10次総の施策体系】1103			
項 保健体育費	【事業の経過及び背景】			
目 体育振興費	平成12年度より実施。河原地域市民を対象とした健康増進及び生涯スポーツの普及拡大を願い、子どもから高齢者までスポーツを楽しむ日として「町民スポーツの日」を設けレクリエーションスポーツ大会を実施する。レクスポーツの日常生活への定着化により健康増進を目指す。			
(単位:千円)	【事業の内容】			
前年度当初予算額	0	生涯スポーツとしてレクリエーションスポーツ大会を開催し、日常生活への定着を図る。		
本年度要求額	152	【事業の実績】		
総務部長段階査定額	152	平成26年度 152千円 参加者143人 6月14日 グラウンドゴルフ大会		
市長段階査定額	152	平成27年度 152千円 参加者148人 6月7日 グラウンドゴルフ大会		
区分	本年度予算額	平成28年度 152千円 参加者160人 6月11日 グラウンドゴルフ大会		
財源内訳	0	※前年度は、教育委員会予算として当初予算額が152千円計上されていた。		
国・県支出金	0	分担金 0		
地方債	0	負担金 0		
その他	0	使用料 0		
一般財源	152	手数料 0		
計	152	財産収入 0		
		寄付金 0		
		繰入金 0		
		贈収入 0		
		その他 0		
行財政改革課処理欄				

支所015	項目名	あゆ祭補助金	新規事業
予算書項目	観光キャンペーン事業費	ページ	239
年度	H29	所属名	河原町総合支所 産業建設課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】河原町総合支所 産業建設課 0858-76-3115		
款 商工費	【10次総の施策体系】2202		
項 商工費	【事業の経過及び背景】		
目 観光費	河原町は古くから「あゆの町」として知られており、あゆの豊漁を願うと同時に、「あゆの町・かわはら」を広くPRするためにあゆ祭を開催するものである。平成29年で39回を迎え夏の風物詩として定着しており、地元の経済効果も大いに期待されている。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】		
前年度当初予算額	4,926	あゆのつかみ取り、鮎の塩焼き、川下りレース、子ども広場、子ども太鼓、女性太鼓、ステージショー、花火大会等	
本年度要求額	4,926	主催 あゆ祭企画実行委員会	
総務部長段階査定額	4,926	開催日 平成29年8月5日(8月第1土曜日)開催	
市長段階査定額	4,926	平成26年度 補助金 5,126千円 入込客数 20,500人	
		平成27年度 補助金 4,926千円 入込客数 23,000人	
		平成28年度 補助金 4,926千円 入込客数 25,000人	
区分	本年度予算額	※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。	
財源内訳	国・県支出金 0		
	地方債 0		
	その他 1,196		
	一般財源 3,730		
	計 4,926		
行財政改革課処理欄			

支所016	項目名	ジゲおこし事業費	新規事業
予算書項目	観光キャンペーン事業費	ページ	239
年度	H29	所属名	用瀬町総合支所 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】用瀬町総合支所地域振興課 0858-87-2111		
款 商工費	【10次総の施策体系】3202		
項 商工費	【事業の経過及び背景】		
目 観光費	昭和63年度から住民・関係団体を中心としたボランティアの委員で構成する用瀬町ジゲおこし実行委員会が、補助金を活用し「用瀬ジゲおこし事業」の各種イベントを開催し地域の活性化を図っている。		
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】		
前年度当初予算額	1,424	「流しびなの里 用瀬」の観光資源である山、川、用瀬宿の街並み、及び観光施設を活用したイベントに取り組むことで、用瀬地域の活性化と観光資源の掘り起しを図る。地域の資源を活かしたイベントであり、県内外からの参加者も多く、地域活性化に繋がる事業として定着している。	
本年度要求額	1,624	【事業内容・実績】	
総務部長段階査定額	1,624	用瀬山系トレイル交流大会 用瀬アルプス 4月実施予定	
市長段階査定額	1,624	夏の川遊びフェスティバル(カヌー) 千代川 7月実施予定	
		ふれあいフェスティバル 用瀬町運動公園 8月実施予定	
		春の川遊びフェスティバル(ラフト) 千代川 3月実施予定	
区分	本年度予算額	(実績)	
財源内訳	国・県支出金 0	H26年度 1,424千円(川遊び(夏・春)、ふれあいフェス)	
	地方債 0	H27年度 1,424千円(トレイル交流、川遊び(夏・春)、ふれあいフェス)	
	その他 0	H28年度 1,424千円(トレイル交流、川遊び(夏・春)、ふれあいフェス)	
	一般財源 1,624		
	計 1,624		
行財政改革課処理欄			



支所017	項目名	町民音楽祭開催費	新規事業
予算書項目	市民音楽祭開催費	ページ	277
年度	H29	所属名	用瀬町総合支所 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】用瀬町総合支所地域振興課 0858-87-2111		
款 教育費	【10次総の施策体系】3301		
項 社会教育費	【事業の経過及び背景】 用瀬町の3月3日の恒例行事として、用瀬町の音楽団体・園児及び小学生が一堂に会し童謡を歌うもので、平成29年度は第30回を数え、用瀬町の春を告げる行事として定着している。		
目 文化振興費	【事業の目的及び効果】 流しびなの里のシンボルでもある「流しびなの館」で、大人から子どもまで出演者と参加者が一体になって童謡や唱歌を楽しく歌うことで、日本の伝統的な心を深く感じ、ふるさと用瀬のよさを再認識し、地域の文化振興を図ることを目的とする。		
(単位:千円)	【事業内容・実績】 用瀬町の音楽団体6・保育所3・小学校1団体が参加し、童謡や唱歌を歌う。 主催 流しびなの館で童謡を歌う会実行委員会 開催日 平成30年3月3日 場所 流しびなの館ふれあいホール		
前年度当初予算額	100	(実績)	
本年度要求額	100	H26年度 100千円 参加者200人 H27年度 100千円 参加者200人 H28年度(見込み) 100千円 参加者200人	
総務部長段階査定額	100	【事業内容・実績】 用瀬町の音楽団体6・保育所3・小学校1団体が参加し、童謡や唱歌を歌う。 主催 流しびなの館で童謡を歌う会実行委員会 開催日 平成30年3月3日 場所 流しびなの館ふれあいホール	
市長段階査定額	100	【事業内容・実績】 用瀬町の音楽団体6・保育所3・小学校1団体が参加し、童謡や唱歌を歌う。 主催 流しびなの館で童謡を歌う会実行委員会 開催日 平成30年3月3日 場所 流しびなの館ふれあいホール	
区分	本年度予算額	【事業内容・実績】 用瀬町の音楽団体6・保育所3・小学校1団体が参加し、童謡や唱歌を歌う。 主催 流しびなの館で童謡を歌う会実行委員会 開催日 平成30年3月3日 場所 流しびなの館ふれあいホール	
財源内訳	国・県支出金 20	【事業内容・実績】 用瀬町の音楽団体6・保育所3・小学校1団体が参加し、童謡や唱歌を歌う。 主催 流しびなの館で童謡を歌う会実行委員会 開催日 平成30年3月3日 場所 流しびなの館ふれあいホール	
	地方債 0	【事業内容・実績】 用瀬町の音楽団体6・保育所3・小学校1団体が参加し、童謡や唱歌を歌う。 主催 流しびなの館で童謡を歌う会実行委員会 開催日 平成30年3月3日 場所 流しびなの館ふれあいホール	
	その他 0	【事業内容・実績】 用瀬町の音楽団体6・保育所3・小学校1団体が参加し、童謡や唱歌を歌う。 主催 流しびなの館で童謡を歌う会実行委員会 開催日 平成30年3月3日 場所 流しびなの館ふれあいホール	
	一般財源 80	【事業内容・実績】 用瀬町の音楽団体6・保育所3・小学校1団体が参加し、童謡や唱歌を歌う。 主催 流しびなの館で童謡を歌う会実行委員会 開催日 平成30年3月3日 場所 流しびなの館ふれあいホール	
	計 100	【事業内容・実績】 用瀬町の音楽団体6・保育所3・小学校1団体が参加し、童謡や唱歌を歌う。 主催 流しびなの館で童謡を歌う会実行委員会 開催日 平成30年3月3日 場所 流しびなの館ふれあいホール	
行財政改革課処理欄			

支所018	項目名	流しびなマラニック大会補助金	新規事業
予算書項目	体育大会費	ページ	291
年度	H29	所属名	用瀬町総合支所 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】用瀬町分室 0858-87-2288		
款 教育費	【10次総施策体系】1103		
項 保健体育費	【事業の経過及び背景】 市民の健康づくりの促進と、スポーツ活動の参加意欲を背景にだれでも気軽に参加できるイベントの開催が望まれ、マラソンのように走ったり、ピクニック気分ですいたり、自分の体力に合わせて種目が選択できるマラニック大会として実施し、今回30周年を迎える。		
目 体育振興費	【事業の目的及び効果】 市民相互の健康づくり及び親睦、健全なスポーツ活動の振興を図るとともに、「流しびなの里 用瀬」を広くPRすることを目的に開催している。自分の健康を楽しみながらのんびりと参加できる手軽さから人気を呼んでおり、今では赤ちゃんからお年寄りまで幅広い年齢層が参加している。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 主催：もちがせ流しびなマラニック大会実行委員会 鳥取市 鳥取市教育委員会 期日：平成29年5月21日(日)第3日曜日 場所：流しびなの館周辺 種目：マラソン(10km・5km・3km)、ウォーク(5km・3km)		
前年度当初予算額	0	(実績)	
本年度要求額	2,862	H26年度：2,112千円 参加者1,370人 H27年度：2,112千円 参加者1,461人 H28年度：2,112千円 参加者1,514人	
総務部長段階査定額	2,312	【事業の内容・実績】 主催：もちがせ流しびなマラニック大会実行委員会 鳥取市 鳥取市教育委員会 期日：平成29年5月21日(日)第3日曜日 場所：流しびなの館周辺 種目：マラソン(10km・5km・3km)、ウォーク(5km・3km)	
市長段階査定額	2,312	【事業の内容・実績】 主催：もちがせ流しびなマラニック大会実行委員会 鳥取市 鳥取市教育委員会 期日：平成29年5月21日(日)第3日曜日 場所：流しびなの館周辺 種目：マラソン(10km・5km・3km)、ウォーク(5km・3km)	
区分	本年度予算額	【事業の内容・実績】 主催：もちがせ流しびなマラニック大会実行委員会 鳥取市 鳥取市教育委員会 期日：平成29年5月21日(日)第3日曜日 場所：流しびなの館周辺 種目：マラソン(10km・5km・3km)、ウォーク(5km・3km)	
財源内訳	国・県支出金 0	【事業の内容・実績】 主催：もちがせ流しびなマラニック大会実行委員会 鳥取市 鳥取市教育委員会 期日：平成29年5月21日(日)第3日曜日 場所：流しびなの館周辺 種目：マラソン(10km・5km・3km)、ウォーク(5km・3km)	
	地方債 0	【事業の内容・実績】 主催：もちがせ流しびなマラニック大会実行委員会 鳥取市 鳥取市教育委員会 期日：平成29年5月21日(日)第3日曜日 場所：流しびなの館周辺 種目：マラソン(10km・5km・3km)、ウォーク(5km・3km)	
	その他 929	【事業の内容・実績】 主催：もちがせ流しびなマラニック大会実行委員会 鳥取市 鳥取市教育委員会 期日：平成29年5月21日(日)第3日曜日 場所：流しびなの館周辺 種目：マラソン(10km・5km・3km)、ウォーク(5km・3km)	
	一般財源 1,383	【事業の内容・実績】 主催：もちがせ流しびなマラニック大会実行委員会 鳥取市 鳥取市教育委員会 期日：平成29年5月21日(日)第3日曜日 場所：流しびなの館周辺 種目：マラソン(10km・5km・3km)、ウォーク(5km・3km)	
	計 2,312	【事業の内容・実績】 主催：もちがせ流しびなマラニック大会実行委員会 鳥取市 鳥取市教育委員会 期日：平成29年5月21日(日)第3日曜日 場所：流しびなの館周辺 種目：マラソン(10km・5km・3km)、ウォーク(5km・3km)	
行財政改革課処理欄	※前年度は、教育委員会予算として当初予算額2,112千円計上されていた。 ※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。		

支所019	項目名	用瀬流しびな行事	新規事業
予算書項目	観光活動費	ページ	239
年度	H29	所 属 名	
		用瀬町総合支所 産業建設課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】用瀬町総合支所産業建設課 0858-87-3786		
款 商工費	【10次総の施策体系】3302		
項 商工費	【事業の経過及び背景】		
目 観光費	毎年旧暦3月3日に無病息災を願って、千代川河原で棧俵に男女一對の紙雛をのせて千代川に流す情緒豊かな民俗文化行事が実施されるが、それに合わせ観光イベントを実施することにより、地域の活性化を図っている。		
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】		
前年度当初予算額	3,766	もちがせ流しびな行事は鳥取県を代表する民俗行事であり、春の風物詩として全国各地から多数の観光客が訪れる。あわせて伝統行事の継続と地域の一体化・活性化にも寄与している。	
本年度要求額	550	【事業の内容・実績】	
総務部長段階査定額	500	内 容：平成30年の旧暦3月3日に実施される流しびな行事に要する費用の補助金(事前広報経費)	
市長段階査定額	500	主 催：流しびな実行委員会	
区 分	本年度予算額	期 日：平成30年4月18日(旧暦3月3日)	
財源内訳	国・県支出金 100	(実績)	
地方債 0	手数料 0	H26年度 2,133千円 入込客数 8,000人	
その他 0	財産収入 0	H27年度 2,133千円 入込客数 5,500人	
一般財源 400	寄付金 0	H28年度 3,766千円(2回実施) 入込客数 1回目8,500人	
計 500	繰入金 0		
	雑収入 0		
	その他 0		
行財政改革課処理欄			

支所020	項目名	流しびなの里をめぐるエコツーリズム推進事業費	新規事業
予算書項目	観光施設整備事業費	ページ	239
年度	H29	所 属 名	
		用瀬町総合支所 産業建設課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】用瀬町総合支所産業建設課 0858-87-3786		
款 商工費	【10次総の施策体系】2201		
項 商工費	【事業の経過及び背景】		
目 観光費	用瀬アルプスは急峻な地形で登山愛好者から親しまれており、四季を通じて訪れる登山者も年々増えている。また、国土地理院により登山道調査が実施された成果として地図上に登山道が記載されたほか、「山の日」が制定されるなど、広く関心が高まっている。今後、より多くの登山者受け入れることによるにつれ、安全安心な登山道等の環境整備が求められている。		
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】		
前年度当初予算額	5,545	用瀬アルプス周辺の貴重で特色ある自然を利用した登山やトレッキング等の自然散策と環境保全を観光視点で捉えたエコツーリズム事業を推進し、多くの登山者を呼び込み地域の振興を図る。	
本年度要求額	5,143	【事業内容・実績】	
総務部長段階査定額	5,098	「流しびなの里をめぐるエコツーリズム」を推進し、用瀬アルプス(三角山から洗足山に至る山系)周辺を含め、市民との協働により観光資源として売り出すための環境の整備(登山道整備・道標・案内看板・避難小屋など)事業、また、登山ガイドの人材育成等に取り組む。	
市長段階査定額	5,098	H28実績(見込み) 5,489千円	
区 分	本年度予算額	・避難小屋(1棟)、案内看板設置(6基)、山頂表示(2ヶ所) ほか整備	
財源内訳	国・県支出金 0	・登山会等(4回)…65人参加、人材育成研修会(2回)…70人参加	
地方債 4,900	手数料 0		
その他 0	財産収入 0		
一般財源 198	寄付金 0		
計 5,098	繰入金 0		
	雑収入 0		
	その他 0		
行財政改革課処理欄			

支所021	項目名	佐治地域活性化推進事業費		新規事業
予算書項目	新市域特別振興費	ページ	165	所 属 名
年度	H29	佐治町総合支所 地域振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問い合わせ先】佐治町総合支所 地域振興課 0858-88-0211			
款 総務費	【10次総の施策体系】3202			
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 地域課題の解決や地域活性化を促進する中山間地域振興推進員を配置し、佐治町の地域資源「梨、和紙、話、石、星」を盛り込んだ民泊事業等の活性化の取り組みを支援し、佐治町の豊かな自然や貴重な地域文化を紹介する。			
目 企画費	【事業内容】 佐治地域振興推進員の配置し、佐治町の魅力を地域内外に発信する事業や地域課題の解決を支援する事業に取り組む。			
(単位:千円)	【事業実績】 平成26年度 2,277千円 平成27年度 2,064千円 平成28年度 3,148千円			
前年度当初予算額	3,298	分担金 0		
本年度要求額	1,798	負担金 0		
総務部長段階査定額	1,798	使用料 0		
市長段階査定額	1,798	手数料 0		
区分	本年度予算額	財産収入 0		
財源内訳	国・県支出金 0	寄付金 0		
	地方債 0	繰入金 0		
	その他 0	贈収入 0		
	一般財源 1,798	その他 0		
計	1,798			
行財政改革課処理欄				

支所022	項目名	地域おこし協力隊事業費		新規事業
予算書項目	新市域特別振興費	ページ	165	所 属 名
年度	H29	佐治町総合支所 地域振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】佐治町総合支所 地域振興課 0858-88-0211			
款 総務費	【10次総の施策体系】3202			
項 総務管理費	【事業の経過・背景】 都市住民を受け入れ地域おこし協力隊員として委嘱し、一定期間以上、農地の耕作放棄地の再生・利活用推進支援、農産物や加工品の販売促進・移動販売・買い物支援活動、五つの地域資源の利活用促進活動等の地域協力活動に従事してもらいながら、佐治地域への定住・定着を図る取り組みについての必要な支援を行う。			
目 企画費	【事業内容・実績】 地域おこし協力隊員の配置2名（継続：平成29年5月まで） 耕作放棄地の再生、利活用推進、移動販売・買い物支援活動に従事。			
(単位:千円)	平成26年度決算額 10,632千円 平成27年度決算額 11,198千円 平成28年度決算額（見込み） 12,047千円			
前年度当初予算額	14,021	分担金 0		
本年度要求額	1,664	負担金 0		
総務部長段階査定額	1,593	使用料 0		
市長段階査定額	1,593	手数料 0		
区分	本年度予算額	財産収入 0		
財源内訳	国・県支出金 0	寄付金 0		
	地方債 0	繰入金 0		
	その他 0	贈収入 0		
	一般財源 1,593	その他 0		
計	1,593			
行財政改革課処理欄				

支所023	項目名	ふるさとの味祭り事業費補助金	新規事業
予算書項目	むらづくり活性化推進事業費	ページ	225
年度	H29	所属名	佐治町総合支所 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問い合わせ先】佐治町総合支所 地域振興課 0858-88-0211		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】		
目 農業総務費	佐治地域の秋の収穫祭として、平成27年度より10月の上旬の日曜日に実施。 平成29年度で35回目となり、総合支所・中央公民館周辺を会場に、農産物等展示即売・郷土芸能の発表・アトラクション、地元の地産地消グループの実演販売など、地域団体による実行委員会主催による多彩な行事を行う。佐治地域の秋のイベントとして定着しており、佐治地域内外の多くの方に参加を頂いている。		
(単位:千円)	【事業内容・実績】		
前年度当初予算額	1,350	第35回佐治ふるさと祭り 主催は、佐治ふるさと祭り実行委員会(地域団体で構成)	
本年度要求額	1,350	平成26年度 1,470千円 入込客数600人 平成27年度 1,228千円 入込客数800人 平成28年度 1,283千円 入込客数1,000人	
総務部長段階査定額	1,350	※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。	
市長段階査定額	1,350	その他財源の内訳	
区分	本年度予算額	分担金	0
財源内訳	国・県支出金	負担金	0
	地方債	使用料	0
	その他	手数料	0
	一般財源	財産収入	0
計	1,350	寄付金	0
		繰入金	794
		雑収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			

支所024	項目名	文化振興費	新規事業
予算書項目	文化振興費	ページ	277
年度	H29	所属名	佐治町総合支所 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問い合わせ先】佐治町総合支所 地域振興課 0858-88-0211		
款 教育費	【10次総の施策体系】3301		
項 社会教育費	【事業の経過及び背景】		
目 文化振興費	佐治地域の宝である「佐治谷話」を保存伝承するため、佐治谷ばなし紙芝居や本の作成、小中学生への伝承活動、各地区公民館への普及活動など多様な事業を幅広く行っている。		
(単位:千円)	【事業内容・実績】		
前年度当初予算額	25	○佐治民話会による保存伝承活動	
本年度要求額	25	平成26年度 25千円 平成27年度 25千円 平成28年度 25千円	
総務部長段階査定額	25	その他財源の内訳	
市長段階査定額	25	分担金	0
区分	本年度予算額	負担金	0
財源内訳	国・県支出金	使用料	0
	地方債	手数料	0
	その他	財産収入	0
	一般財源	寄付金	0
計	25	繰入金	0
		雑収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			

支所025	項目名	芸術によるまちづくり推進事業費	新規事業	○
予算書項目	地域振興対策費	ページ	165	所 属 名
年度	H29	気高町総合支所 地域振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】地域振興課 0857-82-0011			
款 総務費	【10次総の施策体系】3202			
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 映画による地域活性化（浜村温泉街のにぎわい創出）を目的として、地域づくり団体の「ことり舎」は、平成25年度に気高町を舞台とした短編映画を制作、平成26年度から「浜村温泉湯けむり映画塾」の開塾、「浜村温泉映画祭」を開催し完成作品を上映している。			
目 企画費	【事業の目的及び効果】 「芸術のまちづくり」を通して、地域の魅力発信、地域間交流、観光客や芸術家の誘致など、地域の活性化を図るため、「ことり舎」が行う映画制作、ワークショップ等の開催を県と連携し支援する。			
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 ○浜村温泉ゆけむり映画塾開催支援 ①ワークショップ・トークセッション等の開催 ②映画制作 平成26年度作品「ようこそ浜村へ」 平成27年度作品「幻の漁火」 平成28年度作品「ここにある唄」 ○浜村温泉映画祭の開催 「しょうがぼかぼかフェスタ」と同時開催（冬期）			
前年度当初予算額	0			
本年度要求額	1,000			
総務部長段階査定額	1,000	【その他財源の内訳】		
市長段階査定額	1,000	分担金	0	
区分	本年度予算額	負担金	0	
財源内訳		使用料	0	
国・県支出金	0	手数料	0	
地方債	0	財産収入	0	
その他	0	寄付金	0	
一般財源	1,000	繰入金	0	
計	1,000	贈収入	0	
		その他	0	
行財政改革課処理欄				

支所026	項目名	地域おこし協力隊事業費	新規事業	
予算書項目	新市域特別振興費	ページ	165	所 属 名
年度	H29	気高町総合支所 地域振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問い合わせ先】地域振興課 0857-82-0011			
款 総務費	【10次総の施策体系】3202			
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 鳥取西商工会が中心となり、平成26年2月に「鳥取市西いなば地域の資源を生かした地域振興ランドデザイン」が策定された。このランドデザインを効果的かつ効率的に推進することを目的とし、地域経済団体関係者や行政関係者等で構成された「鳥取市西いなば地域振興協議会」が設立され、地域産業振興と地域活性化に取り組んでいる。			
目 企画費	【事業の内容・実績】 ・地域おこし協力隊員の配置1名（平成29年9月末まで） ランドデザインの実現にむけ、西いなば地域振興協議会が取り組んでいる「道の駅整備の調査研究」「まちづくり会社設立準備」「ジオパークエリア拡大に伴う地域資源の利活用」を支援する。 ・鳥取市西いなば（気高、鹿野、青谷）の交流促進及び平成30年中に全線開通が予定されている山陰道鳥取西道路のプレイベントとして、西いなばをめぐるスタンプラリーを3地域の総合支所や関係機関と連携して開催する。 平成27年度 5,937千円 平成28年度 3,562千円（見込み）			
(単位:千円)	【主な活動内容】 山陰海岸ジオパーク活用企画（継続） 道の駅整備調査研究（継続） 特産品開発調査研究（継続） フットパスの集い 西いなばスタンプラリーの実施			
前年度当初予算額	6,342			
本年度要求額	5,785			
総務部長段階査定額	2,177	【その他財源の内訳】		
市長段階査定額	2,177	分担金	0	
区分	本年度予算額	負担金	0	
財源内訳		使用料	0	
国・県支出金	0	手数料	0	
地方債	0	財産収入	0	
その他	0	寄付金	0	
一般財源	2,177	繰入金	0	
計	2,177	贈収入	0	
		その他	0	
行財政改革課処理欄				

支所027	項目名	貝がら節まつり補助金	新規事業																				
予算書項目	観光キャンペーン事業費	ページ	239																				
年度	H29	所属名	気高町総合支所 地域振興課																				
会計名	事業の概要																						
一般会計	【問合せ先】地域振興課 0857-82-0011																						
款 商工費	【10次総の施策体系】2201																						
項 商工費	【事業の経過及び背景】 気高町を代表する夏祭り、貝がら節踊りや民謡貝がら節のふるさとを広くPRするとともに、交流人口の拡大を図るために開催している。																						
目 観光費	【事業の目的及び効果】 山陰海岸ジオパークエリア拡大により地域資源を再発信するなど、観光客の誘客を図り、地域住民が主体となって祭りを盛り上げ、地域活性化につなげる。また、地元への経済効果や交流人口の拡大が期待できる。																						
(単位:千円)	【事業の内容・実績(過去3年)】 貝がら節総踊り、大水中花火大会、屋台村、芸能ステージ、船屋台パレードなど。 主 催 貝がら節祭り実行委員会 開催日 平成29年8月4日(金)、5日(土)<予定>																						
前年度当初予算額	3,977	平成26年度 補助金4,107千円 延べ参加者 5,750人 平成27年度 補助金3,977千円 延べ参加者 6,500人 平成28年度 補助金3,977千円 延べ参加者 11,194人																					
本年度要求額	3,977	※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金																					
総務部長段階査定額	3,977	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>1,092</td> </tr> <tr> <td>雑収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>		その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	1,092	雑収入	0	その他	0
その他財源の内訳																							
分担金	0																						
負担金	0																						
使用料	0																						
手数料	0																						
財産収入	0																						
寄付金	0																						
繰入金	1,092																						
雑収入	0																						
その他	0																						
市長段階査定額	3,977	<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>本年度予算額</th> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,092</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,885</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,977</td> </tr> </table>		区分	本年度予算額	国・県支出金	0	地方債	0	その他	1,092	一般財源	2,885	計	3,977								
区分	本年度予算額																						
国・県支出金	0																						
地方債	0																						
その他	1,092																						
一般財源	2,885																						
計	3,977																						
行財政改革課処理欄																							

支所028	項目名	陸蓬大堤うぐい突き補助金	新規事業																				
予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	239																				
年度	H29	所属名	気高町総合支所 地域振興課																				
会計名	事業の概要																						
一般会計	【問合せ先】地域振興課 0857-82-0011																						
款 商工費	【10次総の施策体系】2201																						
項 商工費	【事業の経過及び背景】 気高町陸蓬地区にある大堤池は農業用水として利用しており、毎年春に鯉や鮒を放流し、秋には池の底にたまった泥やごみなどを取り除くとともに、放流した魚を捕獲するため水抜きを行っている。この魚を捕獲する漁法が「うぐい突き」と呼ばれ、東南アジアから朱印貿易を通じて400年以上前に伝えられたとされている。「うぐい漁」の様子は、平成25年3月から国立歴史民俗博物館に常設展示されている。																						
目 観光費	【事業の目的及び効果】 「うぐい突き」行事をとおして、大堤池の歴史や保全の必要性、地域の伝承行事と農業の関わりなどについて、市民の関心を高め、次世代に引き継いでいくことを目的に陸蓬大堤うぐい突き保存会が毎年実施している。																						
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 稚魚放流(4月、10月) 鯉の稚魚を約200匹放流(逢坂小学校生徒参加) イベント開催(10月) 平成26年度 補助金200千円 延べ参加者500人 平成27年度 補助金93千円 延べ参加者600人 平成28年度 補助金93千円 延べ参加者600人																						
前年度当初予算額	93	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>雑収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>		その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	雑収入	0	その他	0
その他財源の内訳																							
分担金	0																						
負担金	0																						
使用料	0																						
手数料	0																						
財産収入	0																						
寄付金	0																						
繰入金	0																						
雑収入	0																						
その他	0																						
本年度要求額	93	<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>本年度予算額</th> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>93</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>93</td> </tr> </table>		区分	本年度予算額	国・県支出金	0	地方債	0	その他	0	一般財源	93	計	93								
区分	本年度予算額																						
国・県支出金	0																						
地方債	0																						
その他	0																						
一般財源	93																						
計	93																						
総務部長段階査定額	93	行財政改革課処理欄																					
市長段階査定額	93																						

支所029	項目名	貝がら節の郷づくり協議会補助金		新規事業
予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	239	所 属 名
年度	H29	気高町総合支所 地域振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】地域振興課 0857-82-0011			
款 商工費	【10次総の施策体系】2201			
項 商工費	【事業の経過及び背景】			
目 観光費	貝がら節の郷づくり協議会では、浜村温泉街の再生を図るため、平成22年度から地域の活性化につながる事業を実施し、「貝がら節のふるさと」である気高町を内外に向けてPRしている。また、気高町文化祭実行委員会が開催していた「気高ときめき祭り」を平成28年度から当協議会が主体となって開催し、より地域の活性化を図っている。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
前年度当初予算額	2,368	「貝がら節」をキーワードに、気高地域の発展を目指し、観光客の誘致を促進し、もって鳥取市の観光振興を図る。		
本年度要求額	2,368	【事業の内容・実績】		
総務部長段階査定額	1,868	<平成26年度> 「生姜と温泉と健康」をテーマにした「しょうがぼかぼかフェスタ2015」の開催のほか、気高地域を主舞台に制作された「平穏な日々、奇蹟の陽」の上映会を開催した。 <平成27年度> 「生姜と温泉と健康」をテーマにした「しょうがぼかぼかフェスタ2016」を開催した。また、「浜村温泉映画祭」を開催し気高地域を主舞台に制作された「幻の漁火」や立体アニメーションを上映した。 <平成28年度> 「生姜と温泉と健康」をテーマにした「しょうがぼかぼかフェスタ2017」のほか「気高ときめき祭り」を開催した。また、芸術のまちづくりを推進するため村温泉映画祭2017を開催し、気高町地域を主舞台に制作された「こころにある唄」を上映した。		
市長段階査定額	1,868	分担金 0 負担金 0 使用料 0 手数料 0 財産収入 0 寄付金 0 繰入金 0 贈収入 0 その他 0		
区分	本年度予算額	行財政改革課処理欄		
財源内訳	国・県支出金 373 地方債 0 その他 0 一般財源 1,495 計 1,868			

支所030	項目名	気高スカロップ杯中学校バレーボール大会補助金		新規事業
予算書項目	気高スカロップ杯中学校バレーボール大会補助金	ページ	291	所 属 名
年度	H29	気高町総合支所 地域振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問い合わせ先】地域振興課 0857-82-0011			
款 教育費	【10時総の施策体系】1103			
項 保健体育費	【事業の経過及び背景】			
目 体育振興費	平成8年度より気高町長杯として開催。平成16年度の市町村合併後に気高スカロップ杯と名称変更し、鳥取市バレーボール協会主催で実施している。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
前年度当初予算額	0	市内の中学生にトップレベルのバレーボールの実践の機会を与え、技術の向上とスポーツマン精神の高揚を図り、心身ともに健康な中学生を育成するとともに、県外選手との交流によるレベルアップと県境を越えた親睦を深められる。また、選手役員が宿泊することによる経済的効果も期待できる。		
本年度要求額	500	【事業の内容・実績】		
総務部長段階査定額	500	中国、四国各県から選抜された男女各12チームによるトーナメント戦 ○平成26年度 平成27年3月21日(土)・22(日)450名参加 男子優勝=大川(香川県)、準優勝=大東(雲南市) 女子優勝=口田(広島市)、準優勝=気高(鳥取市) ○平成27年度 平成27年3月26日(土)・27(日)480名参加 男子優勝=安来第三(安来市)、準優勝=城山北(広島市) 女子優勝=口田(広島市)、準優勝=岡山中央(岡山市) ○平成28年度 平成29年3月25日(土)・26日(日)開催予定		
市長段階査定額	500	※前年度は、教育委員会予算として当初予算額が500千円計上されていた。		
区分	本年度予算額	分担金 0 負担金 0 使用料 0 手数料 0 財産収入 0 寄付金 0 繰入金 0 贈収入 0 その他 0		
財源内訳	国・県支出金 0 地方債 0 その他 0 一般財源 500 計 500	行財政改革課処理欄		

支所031	項目名	鹿野地域活性化推進事業費	新規事業
予算書項目	新市域特別振興費	ページ	165
年度	H29	所 属 名	鹿野町総合支所 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】鹿野町総合支所 地域振興課 0857-84-2011		
款 総務費	【10次総の施策体系】3101		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 鹿野地域では「四季薫るまち鹿野」を基本理念として、市民と総合支所の協働による地域活性化を推進するためのソフト事業を展開している。		
目 企画費	【事業の目的及び効果】 地域住民が連携して蓮田づくりなど景観形成活動等を行うことにより、活力と潤いのある地域づくりを推進する。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】		
前年度当初予算額	941	①菜の花、蓮、コスモス等、季節ごとの花畑の創出(総面積:約70a)	
本年度要求額	669	②全日本バイクトライアル選手権中国大会の招致 ・期日:平成29年6月11日(日) ・会場:HIROスポーツトライアルパーク(鹿野町鬼入道地内)	
総務部長段階査定額	480	③事業費 平成26年度 607千円 平成27年度 479千円 平成28年度 941千円(見込み)	
市長段階査定額	480	【事業の内容・実績】	
区分	本年度予算額	①菜の花、蓮、コスモス等、季節ごとの花畑の創出(総面積:約70a)	
財源内訳	0	②全日本バイクトライアル選手権中国大会の招致	
国・県支出金	0	・期日:平成29年6月11日(日)	
地方債	0	・会場:HIROスポーツトライアルパーク(鹿野町鬼入道地内)	
その他	0	③事業費	
一般財源	480	平成26年度 607千円	
計	480	平成27年度 479千円	
		平成28年度 941千円(見込み)	
行財政改革課処理欄			

支所032	項目名	わったいな祭事業費	新規事業
予算書項目	観光キャンペーン事業費	ページ	239
年度	H29	所 属 名	鹿野町総合支所 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】鹿野町総合支所 地域振興課 0857-84-2011		
款 商工費	【10次総の施策体系】3202		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 賑わいづくりと交流人口の増加を目的に、平成12年度から毎年開催している。地元グループなどを中心とする実行委員会を組織し、地域内外から気軽に参加できるイベントを作り出している。		
目 観光費	【事業の目的及び効果】 地元の食や鹿野城下町の街なみ、文化活動など鹿野地域の魅力を幅広くPRするイベントを開催し、観光振興と商工振興を図る。また、西いなば地域(鹿野・気高・青谷)での広域的な取り組みとの連携をはかり、さらなる入込客数の増と地域振興を推進する。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】		
前年度当初予算額	2,771	①主体 鹿野わったいな祭実行委員会	
本年度要求額	2,805	②内容 河川公園、街なみ、トレーニングセンター、鳥の劇場を連結してイベントを実施。 ・河川公園会場/野菜や特産品、加工物の即売市など ・街なみ会場/町屋(個人宅)を開放した喫茶休憩所や商品展示など ・トレーニングセンター会場/文化団体や園児・生徒の作品展示など ・鳥の劇場会場/文化団体によるステージ発表など	
総務部長段階査定額	2,805	③期日 平成29年10月中旬~下旬(予定)	
市長段階査定額	2,805	④実績 平成26年度 来場者:14,000人 事業費:2,721千円 平成27年度 来場者:14,600人 事業費:2,541千円 平成28年度 県中部地震のため事業中止 事業準備費:1,944千円	
区分	本年度予算額	【事業の内容・実績】	
財源内訳	0	①主体 鹿野わったいな祭実行委員会	
国・県支出金	0	②内容 河川公園、街なみ、トレーニングセンター、鳥の劇場を連結してイベントを実施。	
地方債	0	・河川公園会場/野菜や特産品、加工物の即売市など	
その他	0	・街なみ会場/町屋(個人宅)を開放した喫茶休憩所や商品展示など	
一般財源	2,805	・トレーニングセンター会場/文化団体や園児・生徒の作品展示など	
計	2,805	・鳥の劇場会場/文化団体によるステージ発表など	
行財政改革課処理欄			



支所033	項目名	町民音楽祭開催費	新規事業
予算書項目	市民音楽祭開催費	ページ	277
年度	H29	所属名	鹿野町総合支所 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】鹿野町総合支所 地域振興課 0857-84-2011		
款 教育費	【第10次総の施策体系】3301		
項 社会教育費	【事業の経過・背景】 鹿野町民音楽祭実行委員会が主体となって開催する鹿野ふるさとミュージカルは、昭和62年にはじまる。多数の住民が参画しながら継続して開催され、鹿野発の鳥取市民ミュージカルとして、またレベルの高い芸術活動として内外から認知されつつある。		
目 文化振興費	【事業の目的及び効果】 文化芸術の振興、魅力あるまちづくり、多世代間交流の促進による住民コミュニティの醸成を目的とする。近年は地域内指導者の育成や市内外の舞台芸術団体との連携強化に努め、プロとアマチュアが協働して創り上げる鳥取スタイルの市民ミュージカルとして県内外へ地域の魅力を発信している。また、約6か月に及ぶ製作期間を通じて多世代の住民が深く交流するなかで、地域を支える人材が育成されている。		
(単位:千円)	【事業の内容】		
前年度当初予算額	3,200	・事業名 第31回鹿野ふるさとミュージカル上演補助	
本年度要求額	3,200	・事業時期 平成29年8月下旬(予定)	
総務部長段階査定額	3,200	・事業場所 鳥取市民会館	
市長段階査定額	3,200	・事業主体 鹿野町民音楽祭実行委員会	
区分	本年度予算額	・総事業費 6,000千円(内補助金予算額 3,200千円)	
財源内訳	計 3,200	【事業の実績】	
国・県支出金	0	平成26年度 3,200千円 入場者:381人(2回公演) 会場:鳥の劇場	
地方債	0	平成27年度 3,200千円 入場者:520人(1回公演) 会場:鳥取市民会館	
その他	2,383	平成28年度 3,200千円 入場者:600人(見込み) 会場:鳥取市民会館	
一般財源	817	※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。	
計	3,200		
行財政改革課処理欄			

支所034	項目名	スポーツクラブ鹿の助委託金	新規事業
予算書項目	総合型地域スポーツクラブ育成事業費	ページ	291
年度	H29	所属名	鹿野町総合支所 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】教育委員会鹿野町分室 0857-84-2011		
款 教育費	【10次総の施策体系】1103		
項 保健体育費	【事業の経過・背景】 総合型地域スポーツクラブ「鹿の助スポーツクラブ」は、少子高齢化社会を見据え、住民の健康増進及び青少年の健全育成に寄与するスポーツ教室の開催を主目的とし平成14年に活動を開始した。平成16年より本事業を受託し、各種スポーツ教室の開催やスポーツ行事の開催支援を通じて住民の健康増進や地域活性化に貢献している。		
目 体育振興費	【事業の目的及び効果】 高齢者、団塊世代、青少年など幅広い年代を対象とし、健康志向型スポーツ教室やトレーニング教室等の開催を委託することにより住民の健康増進、体力向上を図る。		
(単位:千円)	【事業内容】		
前年度当初予算額	0	①スポーツ教室の開催(ストレッチ教室、トレーニング機器講習、ダンス教室、水中ウォーキング教室、柔道教室)	
本年度要求額	267	②スポーツ行事開催支援(正月マラソン、鷲峰登山、鳥取市西部地域交流駅伝大会)	
総務部長段階査定額	267	③広報誌発行	
市長段階査定額	267	【事業実績】	
区分	本年度予算額	平成26年度 267千円 参加者:延べ1,805人	
財源内訳	計 267	平成27年度 267千円 参加者:延べ2,470人	
国・県支出金	0	平成28年度 267千円 参加者:延べ3,240人(見込み)	
地方債	0	※前年度は、教育委員会予算として当初予算額が267千円計上されていた。	
その他	0		
一般財源	267		
計	267		
行財政改革課処理欄			

支所035	項目名	青谷オープン卓球大会補助金	新規事業
予算書項目	地域振興対策費	ページ	165
年度	H29	所属名	青谷町総合支所 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】地域振興課 0857-85-0011		
款 総務費	【10次総の施策体系】3202		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 人口減少がますます進み、高校の在り方が検討されている今、地域と連携した特色ある学校づくりが求められている。そのため、「卓球のまち青谷（昭和60年わかとり卓球競技会場）」、「卓球の青谷高校（インターハイ30回出場）」として名をはせた「卓球」を青谷町の地域資源として再認識する。		
目 企画費	【事業の目的及び効果】 青谷オープン卓球大会を開催することにより、鳥取市内の中学生に広く卓球実践の機会を与え、技術の向上とスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健全な中学生の育成を目指す。また、青谷高等学校（卓球部員〇〇名）、地域住民など地域を挙げて大会の企画運営にかかわることにより、地域活性化を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 近府県（鳥取県以外）の中学校で、各府県卓球連盟から推薦を受けたチームと青谷中学校、鳥取県選抜チームを対象とした男女別の団体戦リーグ戦を行う。また、卓球の技術向上を目指し、小中高、一般向けの講習会を実施する。 平成27年度決算額 500千円 参加チーム数 男12 女9 平成28年度見込額 500千円 参加チーム数 男12 女10		
前年度当初予算額	500	行財政改革課処理欄	
本年度要求額	500		
総務部長段階査定額	500	その他財源の内訳	
市長段階査定額	500	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		雑収入	0
		その他	0
区分	本年度予算額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	500		
計	500		

支所036	項目名	青谷地域活性化推進事業費	新規事業
予算書項目	新市域特別振興費	ページ	165
年度	H29	所属名	青谷町総合支所 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】地域振興課 0857-85-0011		
款 総務費	【10次総の施策体系】3202		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 ◆青谷地域は地域資源が豊富であり、青谷の自然、歴史文化などの魅力を次代に継承すべく様々な活動に地域住民主体で取り組んでいく必要がある。そのため、個々の活動を青谷地域全体の取り組みとするため活動母体となる組織「青谷地域づくり連絡協議会」を中心として、青谷地域全体の取り組みとして盛り上げていく。 ◆青谷地域を代表する伝統工芸品「因州和紙」を市内外に発信するため、市民の和紙工芸グループ制作の因州和紙工芸品を展示紹介するPR事業を行う。		
目 企画費	【事業の目的及び効果】 青谷地域づくり連絡協議会が重点的に取り組む地域振興事業に対して補助をする。また、和紙工芸グループの協力による因州和紙PR事業を行い地場産業の振興と交流人口の拡大を図る。さらに、周遊入込客増加に向け、西部地域の活性化に繋げていく。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 ◆青谷地域づくり連絡協議会事業 ①因州和紙活用活動（夢灯ろう点灯事業） ②環境美化運動 ③鳴り砂保全活動 ④ふるさとPR活動 ⑤長尾鼻自然保全活動 ⑥青谷上寺地遺跡学習活動 ⑦スタンドアップパドルボード体験 ◆因州和紙PR事業 26年度決算額 996千円 27年度決算額 755千円 28年度見込額 924千円		
前年度当初予算額	924	行財政改革課処理欄	
本年度要求額	1,142		
総務部長段階査定額	924	その他財源の内訳	
市長段階査定額	924	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		雑収入	0
		その他	0
区分	本年度予算額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	924		
計	924		

支所037	項目名	地域おこし協力隊事業費	新規事業	○
予算書項目	新市域特別振興費	ページ	165	所 属 名
年度	H29	青谷町総合支所 地域振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】 地域振興課 0857-85-0011			
款 総務費	【10次総の施策体系】 3202			
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】			
目 企画費	平成26年、石州半紙、本美濃紙、細川紙が「和紙：日本の手漉和紙技術」としてユネスコ無形文化遺産に登録され、和紙の知名度はアップしている。しかし、因州和紙の産地である青谷地域では近年、手すき和紙事業者が減少し、産地としての存続と後継者の育成が喫緊の課題となっている。			
(単位:千円)	このような中、鳥取県指定無形文化財「因州青谷こうぞ紙」の保持団体である「因州青谷こうぞ紙手すき和紙保存会」は平成27年活動を再開し、技術の保持継承、存続を目指している。			
前年度当初予算額	0	【事業の目的及び効果】		
本年度要求額	7,557	伝統産業である因州和紙の産地としての強化を図り、手すき和紙の伝統技術の保持継承への取り組みを支援し、和紙事業者や地域、行政と連携するため、地域おこし協力隊を配置する。		
総務部長段階査定額	3,759	【事業の内容】		
市長段階査定額	3,759	地域おこし協力隊設置 1名		
区分	本年度予算額	・手すき和紙保存事業の取り組み（保存会の活動支援、手すき体験指導等）		
財源内訳		・因州和紙PR事業・産地強化事業（和紙イベントの企画、実施等）		
国・県支出金	0	・和紙事業者と地域、行政の連携		
地方債	0	【事業の目的及び効果】		
その他	0	伝統産業である因州和紙の産地としての強化を図り、手すき和紙の伝統技術の保持継承への取り組みを支援し、和紙事業者や地域、行政と連携するため、地域おこし協力隊を配置する。		
一般財源	3,759	【事業の内容】		
計	3,759	地域おこし協力隊設置 1名		
行財政改革課処理欄		・手すき和紙保存事業の取り組み（保存会の活動支援、手すき体験指導等）		
		・因州和紙PR事業・産地強化事業（和紙イベントの企画、実施等）		
		・和紙事業者と地域、行政の連携		

支所038	項目名	青谷地域にぎわい創出事業補助金	新規事業	
予算書項目	観光キャンペーン事業費	ページ	239	所 属 名
年度	H29	青谷町総合支所 地域振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】 地域振興課 0857-85-0011			
款 商工費	【10次総の施策体系】 3202			
項 商工費	【事業の経過及び背景】			
目 観光費	合併以前から長年開催してきた「青谷ようこそまつり」を全面的に見直し、2年目を迎える。伝統産業である因州和紙の産地強化とまちなかの賑わいを目的とした定期開催イベントに取り組んでいる。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
前年度当初予算額	3,016	地域の活性化を図るため、次の2事業を行う。		
本年度要求額	3,016	①地域資源である因州和紙の更なる強化を目指す事業		
総務部長段階査定額	3,016	②海山の豊かな自然産物を活用し各種団体と連携して定期的なイベントを開催し、まちなかに賑わいを取り戻すことを目指す事業		
市長段階査定額	3,016	【事業内容】		
区分	本年度予算額	①「青谷因州和紙産地強化事業」		
財源内訳		事業場所：あおや和紙工房、日置地区公民館周辺 ほか		
国・県支出金	0	事業概要：因州和紙フェスタ&ひおき収穫祭（11月予定）		
地方債	0	手漉き和紙保存事業		
その他	2,114	②「青谷ようこそ市場（通称：「あおいち」）開催事業」		
一般財源	902	事業期間：6月から10月まで月1回開催（5回）		
計	3,016	事業場所：青谷駅前 通称：青谷賑わい広場（青谷ようこそ館前）及び夏泊漁港		
行財政改革課処理欄		事業概要：青谷町内外で生産、加工された製品の販売・試食 有志及び園児、生徒、学生によるパフォーマンスなど		
		※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。		

支所039	項目名	観光イベント開催補助金(観光キャンペーン事業分)	新規事業
予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	239
年度	H29	所 属 名	青谷町総合支所 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】青谷町総合支所地域振興課 0857-85-0011		
款 商工費	【10次総の施策体系】3202		
項 商工費	【事業の経過及び背景】		
目 観光費	29年度で19回目の開催となるフォトコンテストは、19年度より交流人口の拡大を目指し、エリアを西部地域(青谷・気高・鹿野)に拡大して開催し、定着したイベントとなっている。また、20年度より公募型の事業を実施し、地域住民によるまちづくりや地域活性化を図っている。		
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】		
前年度当初予算額	779	「西いなば再発見フォトコンテスト」を開催する鳥取市西商工会青年部に補助金を助成することで、鳥取市西部地域のPR及び地域の活性化、商工業の振興を図る。	
本年度要求額	779	また、公募事業については、地域住民から企画を募集しイベント等を実際に実施してもらったり、素材を発信してもらうことで市民の意識改革に繋がる。	
総務部長段階査定額	779	【事業の内容・実績】	
市長段階査定額	779	○事業主体 鳥取市西商工会青年部・公募団体	
区分	本年度予算額	○内 容 鳥取市西部地域の、地域および観光資源をテーマにフォトコンテストを実施する。地域の魅力を再発見させるとともに、優秀な作品を観光PR等に活用し、観光振興を図る。公募分については、青谷町の観光振興を目的とする地域住民による新しい提案、およびイベント開催等の事業について募集し、地域全体で観光振興に取り組む体制を構築する。	
財源内訳	0	○補助金の額(決算額)	
国・県支出金	0	平成26年度決算額 679千円(商工会青年部479・公募事業200)	
地方債	0	平成27年度決算額 679千円(商工会青年部479・公募事業200)	
その他	0	平成28年度見込額 779千円(商工会青年部479・公募事業300)	
一般財源	779		
計	779		
行財政改革課処理欄			

支所040	項目名	青谷ようこそ夏まつり事業費	新規事業
予算書項目	観光キャンペーン事業費	ページ	239
年度	H29	所 属 名	青谷町総合支所 産業建設課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】産業建設課 0857-85-0015		
款 商工費	【10次総の施策体系】3202		
項 商工費	【事業の経過及び背景】		
目 観光費	28年度で19回目の開催となった夏のイベント「あおや夏まつり」は、今年度より名称を「青谷ようこそ夏まつり」とし事業拡大を図り、会場は今までにないほどの賑わいを見せた。継続して実施することで多くの地域住民に認知され親しまれるイベントとなっている中、事業拡大により29年度以降も更なる飛躍が期待できる。		
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】		
前年度当初予算額	1,000	青谷町および西いなば全体の観光振興及び商業振興を目的とし、住民参加型でしかも広域的な取組みにしていくことにより、交流人口の増加や地域振興に繋げることができる。また、鳥取西道路開通を間近に控える中、西いなばの重要なイベントとして取り組むことにより、事業拡大および連携の強化を図ることができる。	
本年度要求額	1,000	【事業の内容・実績】	
総務部長段階査定額	1,000	(1) 事業主体 青谷ようこそ夏まつり実行委員会	
市長段階査定額	1,000	(2) 内 容 ステージイベント、屋台などの会場イベント	
区分	本年度予算額	平成29年度は更に若手を中心とし強化した実行委員会による新規企画を取り入れた事業実施に伴う経費を支援する。	
財源内訳	0	(3) 開催日時 平成29年7月29日(土) 予定	
国・県支出金	0	(3) 実 績	
地方債	0	平成26年度:入場者実績 2,000人 決算額 615千円	
その他	0	平成27年度:入場者実績 2,200人 決算額 615千円	
一般財源	1,000	平成28年度:入場者実績 3,000人 決算額 1,000千円	
計	1,000		
行財政改革課処理欄			